令和5年度 定時社員総会 招集のご案内

目	次
1	定時社員総会の招集ご通知・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1
2	添付書類 (1)事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3	社員総会参考書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4	その他資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



公益社団法人 武蔵野市シルバー人材センター

会員心得十か条

私は武蔵野市シルバー人材センター会員として十か条を遵守します

- 1. シルバー人材センター会員としての誇りと自信、自覚を持ちます。
- 2. 自主・自立が組織理念です。自分たちで育て、発展させていきます。
- 3. 共働・共助が事業理念です。お互いに協力し、助け合い、仲良く働きます。
- 4. 安全は全てに優先するが基本理念です。ルールを守り健康的な生活を送ります。
- 5. 自己満足・自己陶酔に陥らず、相手には耳を傾け、仲間意識を持って事に当たります。
- 6. センターを通して人と人との連鎖を作り、社 会貢献と地域貢献に繋げていきます。
- 7. 仕事の受注・交渉は全てセンター経由とし、 直接の交渉当事者にはなりません。
- 8. 礼儀・礼節は忘れずに、お互い挨拶を省略しないようにします。
- 9. 何事にも関心・好奇心を持ち、チャレンジ精神を養います。
- 10. 個人情報は充分配慮して取り扱います。

就業心得十か条

私は武蔵野市シルバー人材センター会員として就業の心得十か条を遵守します

- 1. 就業規則を守り、ルールに反することはいた しません。
- 2. 相互共助・共働の精神を忘れず、実をあげる事に努力します。
- 3. ユーザーとの交渉はセンターに一任し、直接 の交渉当事者にはなりません。
- 4. 先輩・リーダーのアドバイスを尊重し、知識・技能等を磨き、そして共有していきます。
- 5. 一人の信用は全員(全体)に繋がる事を念 頭に置き、誇りを持って就業にあたります。
- 6. 安全を第一義とする基本理念に則り就業に 携わります。
- 7. 接客マナーに常に気を配り、顧客には誠意をもって接遇します。
- 8. 自分だけ良ければいいのでは無く、ワークシェアリングを忘れません。
- 9. 労働行政に関わる法令遵守(コンプライアンス)に心掛けます。
- 10. 挨拶は就業の基本と心得、決して省略はしません。

(令和3年10月21日策定)

招集通知

令和5年5月23日

会員各位

武蔵野市西久保1-6-27多摩信用金庫武蔵野支店4階 公益社団法人 武蔵野市シルバー人材センター 代表理事 会長 安 達 勝

令和5年度 定時社員総会の招集ご通知

拝啓 会員の皆様には、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターの定時社員総会を下記のとおり 開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、総会は公益認定法第21条第2項への対応など法人運営上必要とされているため、本年も例年と同時期に開催いたします。新型コロナウイルス感染症が分類上見直 しにはなりましたが、当日は人が密集する状態になる恐れがございます。

当センターといたしましては、引き続き感染防止対策を講じた上での総会開催をいたします。会員の皆様におかれましても、ご来場に際しては、感染防止と健康状態にご注意をいただき、当日会場ではマスクの着用をお願いいたします。

ご欠席の場合は、委任状(または議決権行使書)をご提出ください。<u>委任状(または</u> 議決権行使書)をご提出いただいた場合には、当日のご来場は不要です。

代理人によるご出席をご希望の場合には、同封の委任状にご署名の上、**令和5年6月 7日(水)までに** 到着するようにご返送くださいますようお願い申し上げます。

また、当日ご本人または代理人によるご出席が願えない場合は、書面により議決権を行使することができます。お手数ですが本通知及び添付の社員総会参考書類をご検討の上、同封の議決権行使書に議案への賛否をご表示いただき、令和5年6月13日 (火)午後5時までに到着するようにご返送くださいますようお願い申し上げます。

記

1 日時及び場所

令和 5 年 6 月 14 日 (水) 13 時 30 分 \sim (受付開始 13 時 \sim) 東京都武蔵野市吉祥寺南町 1-6-22 武蔵野公会堂 ホール (最終頁の案内図参照)

2 目的事項

- (1) 報告事項
 - ①監查報告
 - ② 令和4年度 事業報告の件

(2) 決議事項

- ① 第1号議案 令和4年度 計算書類等の承認の件
- ② 第2号議案理事4名の選任の件
- ③ 第3号議案 監事2名の選任の件
- ※議案の概要は、社員総会参考書類(P31~P33)に記載してあります。
- ※事業報告書・計算書類・参考書類等の内容について修正が生じた場合には、当センターのホームページ (http://www.musashino-sc.or.jp) に掲載するとともに、事務局掲示板に掲出してお知らせいたします。
- ※議案に関する質問は、本書に『事前質問用紙』(P39)を添付しています。 6月7日(水)までに事務局へ到着するよう持参、郵送、またはファクシミリで ご提出願います。

※ご案内とお願い

○当日の予定は下記のとおりとなっております。

13:00 -受付開始

13:30 -開 会

- -会長挨拶
- -来賓祝辞
- -会員表彰 : 在籍 20 年・10 年会員の方、財団表彰 (当日は各代表者のみの表彰となります。)
- -定時社員総会
- -議 案
- -新役員紹介
- -役員表彰

15:30 -閉 会

○お願い

総会当日会場内におきましては、新型コロナウイルス感染症防止のため、 マスクの着用をお願いします。

添付書類

(1) 事 業 報 告

令和4年度 事業報告

I 概況

令和4年度は、令和2年より続く新型コロナウイルスの影響から、依然として 回復できない状況下でのセンター運営となりました。そのような中で、センター 活動として重点目標としていた「地域活動の強化」については、地区長12名とブロック理事6名による打ち合わせ会を開催し、今後の方向性の確認と活動推進に 向けた意見交換を行いました。また会合を開催することが難しい中、各地区での 取り組みをスタートいたしました。これらに加え、社会奉仕活動やセンターPR 活動については、徐々に再開されたコミセン文化祭などを中心に、積極的に出展、 参加いたしました。

契約実績につきまして、一般企業や家庭からの依頼は、コロナ禍からの使い控えからの回復が難しく、減少傾向が続きました。一方、影響の少ない除草や庭木の手入れなどについては、昨年度すでに回復傾向にありましたが、4年度も同一水準を保つことができました。また、令和3年度に引き続き、コロナ対応の新たな就業による増収もあり、これらの結果、令和4年度は令和3年度とほぼ同額である391,830千円の売り上げを達成することができました。

会員増強については、当センター会員をモデルに起用した会員募集チラシを新たに作成し、全戸配布したことに加え、毎月の「入会説明会」と2回の「出張説明会」についても予定通り実施することができたことにより、入会者数は前年度を8名上回る127名でした。しかし、入会を上回る退会者により、会員数は前年度より10名減少し、1,085名となりました。

昨年度同様、会員本人の感染・会員の家族等の感染により濃厚接触者となることによる就業停止のため、就業先との連絡調整、代替えの会員手配などへの対応という事務局の業務も引き続き生じました。

依然として続くコロナ禍の影響に加え、世界情勢の不安や先行きの見通せない 社会状況の中、市内各地域で就業されている会員の皆様に対し、心より感謝申し 上げます。少しずつ明るい兆しも見えてきております中、一日も早く、安全かつ 安心して、地域でご活躍いただける日常が戻ることを切に願っております。

Ⅱ 数値目標と実績

数値目標の達成状況

	目標額	実 績	達成率	前年度実績	増減
会員数 (人)	1, 150	1, 085	94.3%	1, 095	△10
契約額(千円)	400, 000	391, 830	98.0%	391, 938	△108
就業率 (%)	83. 0	80. 7	97. 2%	80. 5	0.2

第四期中期目標の最終年度にあたる令和4年度については、回復基調とはいえ、 依然としてコロナ禍がもたらした影響が続く状況下での運営でした。

会員数については、目標 1,150 名に対して 1,085 名で達成率 94.3%となり、前年度比 10 名の減となりました。

契約額については、目標 4 億円に対して 3 億 9,183 万円で達成率 98.0% となり、前年度とほぼ同額の実績となりました。

就業率については、目標 83.0%に対して 80.7%で達成率 97.2%となりました。 前年度の 80.5%とほぼ同率です。

Ⅲ 運営の基本的な対応

- 1 第四期中期目標に定められた3大目標(魅力あるセンターづくり、就業先拡大、 会員の増強)の達成を主眼とし、新型コロナウイルス感染対策を十分にとり、会 員の安全確保を第一に事業を継続・拡大を図りました。
- 2 令和4年度は、中期目標の最終年度にあたり、令和3年度に変更を行った理事 構成や部会委員会組織による運営を行いました。
- 3 魅力あるセンターづくりのため、令和3年度に行った地域組織の変更に基づく 「地区の活性化」に着手しました。

IV 事業計画の実施状況

1 就業開拓提供事業

(1) 請負・派遣事業

会員に就業機会の確保及び提供を行うことを目的として、次の事業を実施しました。

- ・ 武蔵野商工会議所・武蔵野市勤労者互助会に就業開拓委員会で訪問し就業開拓 に努めました。
- ・ 各事業において、事業継続のための就業会員の確保策の検討を行いました。特に、就業会員の補充の困難な市報配布、清掃、除草についての検討を行いました。市報については、就業を辞退する配布員の後任探し、及び急な欠員の代理配布員探しについて、就業ニュース等で積極的に呼びかけることとしたほか、理事・地区長・拠点管理者などの協力による地域での補充策の検討を引き続き行います。

- ・ 会員へ広く就業情報を提供するために『就業ニュース』を毎月2回発行しました。
- ・ 適正就業に就いては、就業現場の確認や契約書の内容精査を行い、法令の遵守 に努めました。また、会員及び契約先への適正就業ガイドラインの案内と協力 依頼を行いました。

(2) 独自事業

・ 広く会員に就業機会を提供するとともに、会員の経歴や特技などを生かしたセンターの独自の事業を実施し、さらに拡充を目指しました。

2 普及啓発事業

(1) センターのPRと普及啓発

- ・ 当センター会員をモデルに起用した会員募集チラシを新たに作成し、全戸配布 しました。
- ・ センター活動を周知するためのシルバーフェスタは、コロナウイルスの影響により各種のイベントが自粛されたため実施を見送りました。
- ・ 各地区で行われたコミセン文化祭に出展し、パネル展示等を活用し当センター の活動についての紹介を行いました。

(2) 社会奉仕活動

- ・ 10月15日に実施されたシルバースポーツ大会(武蔵野市主催)に協力しました。
- ・ 市立小学校への雑巾寄贈 1,200 枚については、令和5年3月3日に市役所で寄 贈式を行いました。
- ・ 小学校登下校時の児童見守りボランティアは従来どおり実施しました。
- ・ 市報配布・ふれあい訪問収集等を通しての安否確認は、従来どおり実施出来ました。
- ・ 3月5日に、4年ぶりに開催された行われた東京マラソン祭りにボランティア として参加しました。
- ・ 11月27日に実施された市内一斉清掃(武蔵野市主催)へ参加しました。
- ・ コーラス福寿草による福祉施設への訪問活動は、コロナウイルスの影響により 見合わせました。

3 研修・講習事業

- ・ 就業に必要な技術の習得や、センターの事業理念の理解を促進するための研修・講習について、東京しごと財団主催の研修の案内およびセンターでの研修を実施しました。
- ・ 11 月 16 日及び 18 日に、さらなるサービス水準向上のため、全会員を対象と した接遇研修をハラスメントに関する内容を含めて行いました。
- ・ 会員の技術向上のため、2月16日に植木班会員を対象に園芸の専門家を講師 とした植木剪定研修会を実施しました。

4 調査研究事業

・ 全国シルバー人材センター協議会及び東京しごと財団における会議及び研修 に積極的に参加し、全国センターの動向把握及び情報収集に努めました。また、 第5地域のセンター間での活動を通して、各センターのより具体的な取り組みなどについて情報交換を行いました。

- ・ 市や関係団体との意見・情報交換を行いました。
- ・ センター事業の分析及び課題整理、対策の検討を行いました。特に、植木剪定 作業について、安全を主軸に事業の検討を行いました。

5 相談事業

- ・ 入会を希望する市民のために入会説明会を毎月実施するとともに、入会後の早期就業に結び付けることを目的に、すべての新入会員を対象にした個別就業相談を実施しました。
- ・ 6月8日に武蔵野市民会館(境)、10月21日に武蔵野公会堂(吉祥寺南町)の 2カ所で出張入会説明会を開催しました。
- ・ センター事業についてより分かりやすくなるよう、入会説明会資料の見直しを 行いました。

6 安全就業推進事業

- ・ すべての会員が安心して就業等の活動に専念できるよう、安全意識の徹底と事故防止に努めました。特に財団による安全就業パトロールを契機に、センターでの安全就業基準の整備と遵守の徹底を確認し、安全就業意識の向上を図りました。
- ・ 傷害事故は12件で昨年度より7件減少しました。一方、賠償事故は6件となり、昨年度より1件増加しました。就業先への行き来を含め、今後もより一層の安全就業をセンター一丸となって推進いたします。
- ・ 安全ニュースを頻回に発行することにより (9回発行)、時節にあった安全就業の周知を行いました。また携帯電話のショートメールサービス (SMS)を利用し、熱中症予防や冬季の路面凍結時等の注意喚起を行いました。
- ・ 市交通企画課の協力のもと、12月14日に自転車安全利用講習会を実施しました。

7 管理・運営事項

(1) 理事会·各部委員会活動

- ・ 目標の一つである「会員の増強について」は、研修委員会を中心に、東部地区、 西部地区で各1回「出張入会説明会」を実施しました。
- ・ 理事会は毎月開催し、計 12 回開催しました。うち1回は書面開催で行いました。
- ・ 理事会の事前調整等のため、三役会を開催しました。
- ・ 目的ごとに設置された七つの専門委員会(総務企画委員会、研修委員会、安全管理委員会、広報編集委員会、適正就業委員会、就業開拓委員会、事業活性化委員会)において会議を開催しました。
- ・ 中期計画策定委員会を設置し、令和5年度から9年度までの5か年の運営方針 について定める第五期中期計画を策定しました。

(2) 地域班·職群班組織活動

・ 昨年度委嘱した 12 地区の地区長とブロック理事との合同打ち合わせ会議を 2

回開催し、地区の活性化について、今後の方向性の確認と活動推進に向けた意 見交換を行いました。

- ・ 地区長を中心に、各地区において地区活動の具体策を作成し、取り組みを始めました。
- ・ 市報配布体制など、地区での解決を図ることができる可能性のある業務改善に ついて、検討を行いました。
- ・ それぞれの職群において、構成会員による会議を適宜行い、課題把握や情報共 有を行いました。

(3) 事務局体制

- ・ 電話・受付担当の臨時職員を雇用し、職員・嘱託職員の業務を軽減することにより、相談等の業務の充実を図りました。
- ・ 職員の入れ代わりへの対応や持続可能な事務局運営を図るため、ジョブローテーションを実施しました。

(4) 安定的経営

・ 令和5年10月から開始されるインボイス制度への対応を踏まえた事務費収益 増収のため、事務費率の見直しを行い、公共・民間ともに事務費率を原則10% にすることとし、令和5年度から実施することとしました。

別紙(主要会議の実施状況)

(1) 定時社員総会

種別	年月日・会場		議題
定時社員総会	令和4年6月21日(火) 武蔵野公会堂 ホール (武蔵野市吉祥寺南町 1-6-22)	第2号議案	事業報告 令和3年度計算書類等の承認の件 定款の一部変更の件 理事6名の選任の件

(2)理事会(主な決議事項・承認報告事項)

第1回 令和4年4月21日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)、重要な使用人の選任及び 特別会員の承認について、特別会員の会費について、理事候補者の選 任について、令和4年度定時社員総会開催要領にて、会員表彰・役員 表彰の承認について、定款の一部変更について、会員入退会取扱要領 の一部改正について、嘱託職員業務評定要綱の制定について、不適正 会員の対応について

報告事項:令和4年3月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会 議報告

第2回 令和4年5月26日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)、令和3年度会員会費未納者の取り扱いについて、令和3年度事業報告の承認について、令和3年度計算書類等の承認について、令和4年度定時社員総会の開催について、武蔵野市シルバー人材センター電子メール利用基準の制定について

報告事項:期末監査報告、令和4年4月分事業実績報告、行事・会議等報告、 委員会・その他会議報告

臨時理事会 令和4年6月2日(木)

決議事項:理事候補者の選任について、令和4年度定時社員総会議案の訂正に ついて

第3回 令和4年6月23日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)、副会長の選任について、常 務理事の選任について、専門委員会設置要綱の一部改正について、委 員会の担当理事について、武蔵野市シルバー人材センター中期目標策 定委員会設置要綱の一部改正並びに第五期中期目標策定委員会の設置 について

報告事項:令和4年5月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告、令和4年度定時社員総会報告

第4回 令和4年7月21日(木)書面決議

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)

第5回 令和4年8月25日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)

報告事項:令和4年6・7月分事業実績報告、地区長会議報告について、行事・

会議等報告、委員会・その他会議報告

第6回 令和4年9月22日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)、特定個人情報の取扱いに関する基本方針の一部改正について、作業別安全就業基準の一部改正について

報告事項:会長・副会長・常務理事職務執行状況報告について

第7回 令和4年10月27日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)、不適正会員の対応について

報告事項:令和4年8・9月分事業実績報告、地区長会議報告について、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告、適正就業巡回指導・全シ協指

導事業の実施について

第8回 令和4年11月24日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)

報告事項:令和4年10月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他

会議報告

第9回 令和4年12月22日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)、職員の勤勉手当に関する 基準の一部改正について、個人情報保護方針の一部改正について、 個人情報保護に関する規程の一部改正について、情報漏えい等の事案 等対応手続の制定について、会員名簿取扱要綱の制定について、不適 正会員の対応について

報告事項:令和4年11月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告、期中監査報告、適正就業巡回指導・全シ協指導事業の実施について、安全就業パトロール巡回指導実施について、自動車事故の発生について、令和5年度の保険契約について

第10回 令和5年1月26日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)

報告事項:令和4年12月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他

会議報告、地区長会議報告

第11回 令和5年2月22日(水)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)、インボイス制度への対応に

ついて

報告事項:令和5年1月分事業実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会

議報告

第12回 令和5年3月23日(木)

決議事項:正会員の入会承認(退会会員の報告含む)、第五期中期計画(案)に

ついて、令和5年度事業計画・収支予算(案)について、令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて、会計関係書類の廃棄処分に

ついて、事務費規程の改正について、地区責任者の決定について

報告事項:会長・副会長・常務理事の職務執行状況の報告、令和5年2月分事業

実績報告、行事・会議等報告、委員会・その他会議報告、班長・副班

長の委嘱について

(3) 部会·各種委員会等

三役会(25回)、総務企画委員会(12回)、事業活性化委員会(12回)、適正就業委員会(12回)、安全管理委員会(4回)、広報編集委員会(12回)、研修委員会(12回)、就業開拓委員会(11回)、第五期中期目標策定委員会(3回)

(4) 地域班活動 · 職群班活動

- ○地域班活動は、ブロック理事・地区長及び班長を通じ、センターからの「事務局だより」、通知文書等を毎月会員に配布しました。また、地区毎に班長会議やブロック会員連絡会等を開催し、会員からの情報を収集しました。
- ○職群班(仕事別グループ)活動では、「円滑な就業を行うこと」、「安全に就業を行うこと」等についての会議を開催しました。

※事業報告の附属明細書の作成について

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しません。

会員状況

令和5年3月31日現在

単位: (人)

1. 会 員 数

男	624 人	(637人)	()	内は前年度の数値です。
女	461 人	(458人)			
計	1,085 人	(1,095人)			

2. 会員年齡別構成

年齢 性別	男	女	計	構成比
60歳未満	0	0	0	0.0%
60~64歳	21	28	49	4.5%
65~69歳	86	69	155	14. 3%
70~74歳	178	129	307	28.3%
75~79歳	192	115	307	28.3%
80歳以上	147	120	267	24.6%
計	624	461	1, 085	100.0%

※平均年齢 全体 75.5 歳 (75.2 歳)

男 75.7 歳 (75.3 歳) 女 75.3 歳 (75.2 歳)

※最高年齡 男 96 歳 女 94 歳

3. 会員入退会状況 (過去10か年)

単位: (人)

											1 <u>-/-</u> • ()	/ ()
年度	入 会			-	退会	Š		差 引 年度末会員数			員数	
十段	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
25	63	62	125	99	49	148	△ 36	13	△ 23	706	483	1,189
26	71	63	134	94	60	154	△ 23	3	△ 20	683	486	1,169
27	85	59	144	74	69	143	11	△ 10	1	694	476	1,170
28	67	51	118	75	61	136	△ 8	△ 10	△ 18	686	466	1,152
29	73	67	140	94	63	157	\triangle 21	4	△ 17	665	470	1,135
30	90	58	148	71	50	121	19	8	27	684	478	1,162
31	66	52	118	82	44	126	△ 16	8	△ 8	668	486	1,154
R2	61	51	112	90	65	155	△ 29	△ 14	△ 43	639	472	1,111
R3	77	42	119	79	56	135	\triangle 2	△ 14	△ 16	637	458	1,095
R4	67	60	127	80	57	137	△ 13	3	△ 10	624	461	1,085

令和4年度 職群別事業実績

	職群名	受託 件数	就 業 延人員	配分金	材料費	事務費	合計金額
	技術群	1	<u> </u>	0	0	0	0
	技能群	13	37	93,850	122,940	20,986	237,776
公	事務群	70	185	1,297,075	0	117,325	1,414,400
共	管理群	70	10,475	67,263,830	10,450	5,902,283	73,176,563
	折衝外交	12	429	687,330	124,113	68,733	880,176
事	一般作業	192	14,184	54,599,272	573,516	5,233,451	60,406,239
عللا	サービス群	141	23,945	56,767,474	3,916,779	4,998,480	65,682,733
業	その他	0	0	0	0	0	0
	計	498	49,255	180,708,831	4,747,798	16,341,258	201,797,887
	技 術 群	1	1	3,200	300	320	3,820
民	技 能 群	57	291	1,721,275	118,290	173,323	2,012,888
間	事務群	44	623	3,026,270	60,654	294,290	3,381,214
, ,	管 理 群	188	6,004	25,225,864	0	2,519,287	27,745,151
企	折衝外交	2	17	144,513	0	13,557	158,070
業	一般作業	1,688	17,164	42,210,894	184,508	4,157,626	46,553,028
未	サービス群	41	1,703	5,416,682	480,389	539,092	6,436,163
等	その他	13	407	868,070	11,000	86,807	965,877
	計	2,034	26,210	78,616,768	855,141	7,784,302	87,256,211
	技術群	54	76	172,376	28,260	17,238	217,874
民	技能群	1,703	5,647	34,969,729	2,313,443	3,532,768	40,815,940
	事務群	6	9	32,300	0	3,464	35,764
間	管理群	0	0	0	0	0	0
家	折衝外交	2.054	7 492	24 275 206	514.947	0 122 052	27 024 006
200	一般作業サービス群	2,054	7,483 11,423	24,375,396 27,114,784	514,847	2,133,853 3,080,253	27,024,096 30,219,058
庭	その他	2,725	11,423	21,114,104	24,021	3,000,203	30,219,038
	計	6,542	24,638	86,664,585	2,880,571	8,767,576	98,312,732
	技術群	119	1,425	3,027,691	102,870	363,889	3,494,450
	技能群	12	877	871,470	0	96,830	968,300
独	事務群	0	0	0	0	0	0
自	管理群	0	0	0	0	0	0
	折衝外交	0	0	0	0	0	0
事	一般作業	0	0	0	0	0	0
नार	サービス群	0	0	0	0	0	0
業	その他	0	0	0	0	0	0
	計	131	2,302	3,899,161	102,870	460,719	4,462,750
	技 術 群	174	1,502	3,203,267	131,430	381,447	3,716,144
	技 能 群	1,785	6,852	37,656,324	2,554,673	3,823,907	44,034,904
	事務群	120	817	4,355,645	60,654	415,079	4,831,378
合	管 理 群	258	16,479	92,489,694	10,450	8,421,570	100,921,714
14	折衝外交	14	446	831,843	124,113	82,290	1,038,246
計	一般作業	3,934	38,831	121,185,562	1,272,871	11,524,930	133,983,363
	サービス群	2,907	37,071	89,298,940	4,421,189	8,617,825	102,337,954
	その他	13	407	868,070	11,000	86,807	965,877
	計	9,205	102,405	349,889,345	8,586,380	33,353,855	391,829,580

令和4年度 月別事業実績

		巫 郵		14年度	月別事果			
月	区 分	受 託 件 数	就 業 実人員	就 業 延人員	配分金	事務費	材料費	合計金額
	公 共	35		3,730	13,839,012	1,280,506	748,101	15,867,619
4月	民 間	643	746	3,909	11,557,877	1,159,854	154,750	12,872,481
	計	678		7,639	25,396,889	2,440,360	902,851	28,740,100
	公 共	39		4,261	16,145,842	1,450,354	429,139	18,025,335
5月	民 間	784	762	4,771	15,940,870	1,563,887	286,076	17,790,833
	計	823		9,032	32,086,712	3,014,241	715,215	35,816,168
	公 共	38		4,031	14,942,570	1,393,377	368,415	16,704,362
6月	民 間	851	758	5,053	17,046,871	1,676,613	397,745	19,121,229
	計	889		9,084	31,989,441	3,069,990	766,160	35,825,591
	公 共	41		4,354	14,712,865	1,274,992	443,480	16,431,337
7月	民 間	768	764	4,483	14,289,361	1,402,990	316,005	16,008,356
	計	809		8,837	29,002,226	2,677,982	759,485	32,439,693
	公 共	34		3,440	12,705,857	1,147,394	409,882	14,263,133
8月	民間	626	712	3,972	11,420,874	1,115,758	123,911	12,660,543
	計	660		7,412	24,126,731	2,263,152	533,793	26,923,676
	公 共	39		4,444	16,155,712	1,467,087	432,383	18,055,182
9月	民 間	811	756	4,850	15,641,576	1,523,419	312,816	17,477,811
	計	850		9,294	31,797,288	2,990,506	745,199	35,532,993
	公 共	39		3,905	15,125,849	1,429,883	329,632	16,885,364
10月	民 間	900	758	5,000	17,155,091	1,694,272	465,753	19,315,116
	計	939		8,905	32,280,940	3,124,155	795,385	36,200,480
	公 共	38		4,160	15,173,499	1,364,980	371,221	16,909,700
11月	民 間	837	750	4,765	16,418,660	1,644,130	407,296	18,470,086
	計	875		8,925	31,592,159	3,009,110	778,517	35,379,786
	公 共	45		3,965	14,574,089	1,298,934	317,531	16,190,554
12月	民 間	775	759	4,743	15,568,748	1,561,483	365,975	17,496,206
	計	820		8,708	30,142,837	2,860,417	683,506	33,686,760
	公 共	35		3,873	14,121,403	1,327,875	313,251	15,762,529
1月	民 間	581	743	3,598	10,437,687	1,068,219	224,133	11,730,039
	計	616		7,471	24,559,090	2,396,094	537,384	27,492,568
	公 共	63		4,314	17,032,181	1,521,569	279,105	18,832,855
2月	民 間	553	730	3,895	11,327,432	1,165,394	587,349	13,080,175
	計	616		8,209	28,359,613	2,686,963	866,454	31,913,030
	公 共	52		4,778	16,179,952	1,384,307	305,658	17,869,917
3月	民 間	578	737	4,111	12,375,467	1,436,578	196,773	14,008,818
	計	630		8,889	28,555,419	2,820,885	502,431	31,878,735
	公 共	498		49,255	180,708,831	16,341,258	4,747,798	201,797,887
合計	民 間	8,707		53,150	169,180,514	17,012,597	3,838,582	190,031,693
	計	9,205		102,405	349,889,345	33,353,855	8,586,380	391,829,580

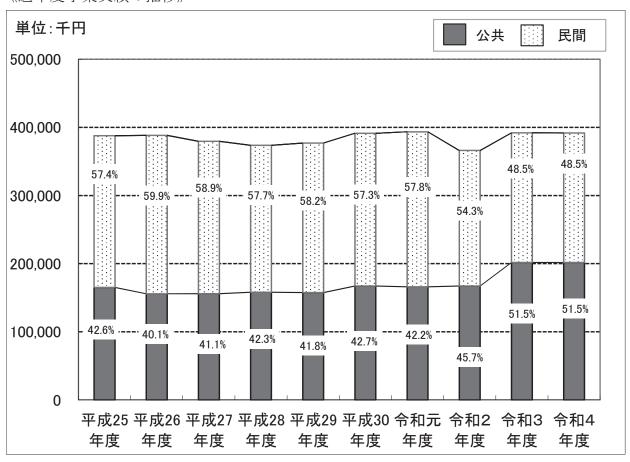
資料 4

過年度事業実績

平成25年度~令和4年度

年 度	受託 件数	就 業 実人員	就 業 延人員	公 共	民 間	合 計	対前年 度比
平成25年度	9,250	947	114,081	165,095,109	222,594,186	387,689,295	97.6%
平成26年度	9,239	920	110,784	155,715,100	232,532,242	388,247,342	100.1%
平成27年度	9,400	945	108,924	155,955,893	223,524,594	379,480,487	97.7%
平成28年度	9,822	919	108,797	157,951,321	215,864,408	373,815,729	98.5%
平成29年度	10,204	928	110,154	157,503,095	219,418,723	376,921,818	100.8%
平成30年度	10,374	927	111,602	167,089,278	224,200,238	391,289,516	103.8%
令和元年度	10,463	978	108,253	166,027,703	227,471,824	393,499,527	100.6%
令和2年度	9,274	898	98,965	167,284,190	198,793,473	366,077,663	93.0%
令和3年度	9,450	882	103,397	201,689,345	190,248,918	391,938,263	107.1%
令和4年度	9,205	876	102,405	201,797,887	190,031,693	391,829,580	100.0%

《過年度事業実績の推移》



令和4年度 派遣事業実施状況

資料 5

	受託件数	実人員	延日人員	延べ時間数	賃金等	契約額
	(件)	(人)	(目)	(時間)	(円)	(円)
4月分	14	48	401	1, 096. 92	1, 363, 454	1,781,698
5月分	15	52	424	1, 128. 00	1, 392, 597	1, 834, 531
6月分	15	51	454	1, 215. 42	1, 492, 014	1, 977, 055
7月分	14	50	388	1, 036. 58	1, 329, 755	1, 708, 613
8月分	14	50	371	976. 75	1, 307, 960	1, 618, 993
9月分	13	45	362	890. 08	1, 167, 335	1, 479, 104
10月分	12	42	333	874. 67	1, 118, 633	1, 483, 882
11月分	12	42	350	856. 42	1, 166, 237	1, 450, 072
12月分	10	40	302	772. 17	1, 041, 743	1, 330, 678
1月分	11	41	307	776. 00	1, 011, 783	1, 322, 356
2月分	11	40	301	766. 67	1, 002, 251	1, 313, 784
3月分	11	40	330	854. 00	1, 124, 527	1, 465, 579
合 計			4, 323	11, 243. 68	14, 518, 289	18, 766, 345

※賃金等と契約額との差額は、当センターと財団の手数料によるものです。

令和4年度 補習教室 教科別生徒数状況

資料 6

			教科別生徒数					
	学年	実生徒数	国語	算数 (数学)	英語	:: -		
	3年	3	2	3	1	6		
小	4年	6	3	3	1	7		
小 学 生	5年	9	4	6	4	14		
	6年	4	2	3	2	7		
中	1年	10	3	7	6	16		
中 学 生	2年	6	5	5	6	16		
生	3年	3	2	1	2	5		
合	計	41	21	28	22	71		

令和 4年度 独自事業収入 3,494,450円 (前年度 2,531,250円)

令和4年度 手芸小物班 活動状況

資料 7

種	別	回数	出 展 & 活 動
	定例販売	19	市庁舎前販売
		11	事務所販売
хь rb -15 %		5	タワーマルシェ販売
独自事業	イベント 出店販売	4	西久保コミセン販売 エコマルシェ販売(クリーンセンター) シニアしごとEXPO販売(立川)
受託事業	継続受注	12	民間企業1件
文記事未	単発受注	10	個人10件
合	· 合 計		

令和4年度 独自事業収入 968,300円(前年度371,360円) 令和4年度 受託事業収入 366,605円(前年度294,450円)

令和4年度 事故発生状況

【傷害事故】

	か ロ すり							
	事故日	作業名	性別	年齢	就業 途上別	事故内容	傷害内容	傷害の程度
1	4月14日	補習教室	男	72	就業途上	駐車場内の縁石につまづき転倒し た。	左肘創傷、 左手・腰の 打撲創傷	通院7日
2	5月9日	公共除草	男	73	就業途上	公園内の池の手前にある縁石に自転車のタイヤが乗り上げ転倒、池に転落。 救急車で搬送された。	左大腿骨の 骨折	通院 1 日 入院107日 手術
3	6月22日	庭木の手 入れ	男	66	就業中	ヒイラギ生垣の剪定中、スズメバチ に刺された。	右手の虫刺され	通院1日
4	9月29日	庭木の手 入れ	男	65	就業中	ツツジを剪定中、スズメバチに刺された。	右手の虫刺され	通院2日
5	10月25日	調査業務	男	74	就業途上	車道と歩道の段差に自転車の前輪を 取られ転倒した。	左肘の骨折	通院7日
6	11月27日	ボラン ティア	女	62	従事中	歩道の凹凸に躓き転倒した。	左膝・左右 手の創傷	通院3日
7	12月2日	マンショ ン清掃	女	79	就業中	マンションのごみ集積所を清掃中、 ごみ箱の中に入っていたカミソリで 指を切った。	右手指の創 傷	通院2日
8	12月26日	施設管理	男	63	就業途上	横断歩道で電動車いすに激突された。	右手の打撲	通院1日
9	12月29日	福祉施設 清掃	女	83	就業中	清掃中、漂白剤をボトルに移し替えていたところ、液体が跳ねて会員の右目に液体が入った。	右目の炎症	通院2日
10	1月13日	施設清掃 ・除草	男	64	就業中	駐車場内の除草・清掃作業中、バックしてきた自動車に衝突された。	腰・左右膝の打撲創傷	通院4日
11	1月20日	庭木の手 入れ	女	66	就業中	松の剪定中、松葉が左眼に入り眼球 に傷が付いた。	左眼の外傷	通院3日
12	1月30日	庭木の手 入れ	男	69	就業中	剪定した枝を拾うため狭所で腰を捻 る姿勢を続けたことにより、腰を痛 めた。	腰椎捻挫	通院中

【賠償事故】

	知良事以							
	事故日	作業名	性別	年齢	就業 途上別	事故内容	賠償内容	賠償金額
1	5月21日	庭木の手 入れ	男	73	就業中	万年塀に脚立を立てかけ破損させた。	示談金の支 払い	52,800円
2	7月13日	家事援助	女	71	就業中	ウォシュレット清掃中、ノズルを破 損させた。	ウォシュ レットの補 修	2,750円
3	8月29日	庭木の手 入れ	男	73	就業中	脚立を移動中、玄関前のタイルに接 触させ破損させた。	タイルの補 修	116,600円
4	9月6日	庭木の手 入れ	男	73	就業中	下草をハサミで切る作業中、外灯の 電気コードを切断した。	示談金の支 払い	4,000円
5	10月17日	庭木の手 入れ	男	76	就業中	切断したモミジの枝が落下し、物干 し竿に当たり曲がった。	物干し竿の 弁償	1,628円
6	2月21日	家事援助	女	83	就業中	排水口の防臭トラップを外したまま 清掃したため、異物が流され配水管 が詰まった。	配水管清掃	37, 400円

(2) 計算書類及び附属明細書 並びに財産目録

貸借対照表

令和5年3月31日現在

NE	W F F	* * * *	(単位:円) ┃
科目	当年度	前年度	増減 増減
I資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	44, 632, 353	42, 747, 324	1, 885, 029
未収金	36, 841, 203	30, 892, 583	5, 948, 620
貸倒引当金	△ 225, 468	\triangle 192, 769	△ 32,699
*	36, 615, 735	30, 699, 814	5, 915, 921
立替金	1, 628	81, 880	△ 80, 252
前払費用	853, 600	853, 600	0
流動資産合計		1	7, 720, 698
	82, 103, 316	74, 382, 618	1, 120, 098
2. 固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当資産	5, 574, 908	7, 003, 158	\triangle 1, 428, 250
減価償却引当資産	5, 719, 335	5, 267, 628	451, 707
財政運営資金積立資産	8, 000, 000	8, 000, 000	0
特定資産合計	19, 294, 243	20, 270, 786	△ 976, 543
(2)その他固定資産			
付属建物	2, 041, 270	1, 904, 870	136, 400
付属建物減価償却累計額	△ 321, 938	△ 127, 662	△ 194, 276
**	1, 719, 332	1,777,208	△ 57, 876
車輌運搬具	3, 786, 735	5, 466, 455	△ 1,679,720
車輌運搬具減価償却累計額			853, 027
	△ 3, 120, 028	△ 3, 973, 055	
*	666, 707	1, 493, 400	△ 826, 693
什器備品	1, 386, 275	1, 227, 050	159, 225
什器備品減価償却累計額	△ 113, 779	△ 530, 561	416, 782
*	1, 272, 496	696, 489	576, 007
リース資産	7, 636, 200	7, 636, 200	0
リース資産減価償却累計額	\triangle 2, 163, 590	△ 636, 350	\triangle 1, 527, 240
*	5, 472, 610	6, 999, 850	\triangle 1, 527, 240
電話加入権	0	0	0
敷金	39, 600	39,600	0
保証金	1, 823, 400	1, 823, 400	0
預託金	15, 850	30, 420	
その他固定資産合計		<u> </u>	△ 14,570
	11, 009, 995	12, 860, 367	△ 1,850,372
固定資産合計	30, 304, 238	33, 131, 153	△ 2,826,915
資産合計	112, 407, 554	107, 513, 771	4, 893, 783
Ⅱ負債の部			
1. 流動負債			
未払金	35, 521, 909	35, 303, 370	218, 539
前受金	55, 811	68, 972	△ 13, 161
預り金	577, 696	601, 115	△ 23,419
流動負債合計	36, 155, 416	35, 973, 457	181, 959
2. 固定負債	,,	, -, ,	_,
退職給付引当金	5, 574, 908	7, 003, 158	\triangle 1, 428, 250
リース債務	5, 599, 880	6, 999, 850	\triangle 1, 428, 230 \triangle 1, 399, 970
リース領務 固定負債合計		14, 003, 008	
	11, 174, 788	<u> </u>	
負債合計	47, 330, 204	49, 976, 465	△ 2,646,261
Ⅲ正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	65, 077, 350	57, 537, 306	7, 540, 044
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(13, 719, 335)	(13, 267, 628)	(451, 707)
正味財産合計	65, 077, 350	57, 537, 306	7, 540, 044
負債及び正味財産合計	112, 407, 554	107, 513, 771	4, 893, 783
ス以入し上小四十二日	112, 101, 004	101,010,111	1,000,100

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

N.O.	VI	* - -	<u> </u>
科目	当年度	前年度	増減
I一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受託事業収益	387, 366, 830	384, 502, 373	2, 864, 457
受取配分金	345, 990, 184	345, 551, 792	438, 392
受取材料費等	8, 483, 510	9, 687, 831	\triangle 1, 204, 321
受取事務費	32, 893, 136	29, 262, 750	3, 630, 386
独自事業収益	4, 462, 750	7, 435, 890	\triangle 2, 973, 140
受取配分金	3, 899, 161	6, 829, 554	\triangle 2, 930, 393
受取材料費等	102, 870	216, 129	\triangle 113, 259
受取事務費	460, 719	390, 207	70, 512
労働者派遣事業等受託収益	2, 156, 573	2, 789, 818	\triangle 633, 245
労働者派遣事業等受託収益	2, 156, 573	2, 789, 818	△ 633, 245
受取会費	2, 250, 000	2, 247, 000	3,000
正会員受取会費	2, 250, 000	2, 247, 000	3,000
	2, 230, 000	2, 241, 000	3,000
特別会員受取会費	0	0	0
賛助会員受取会費	0	0	0
受取補助金等	87, 698, 000	84, 211, 000	3, 487, 000
受取連合交付金	26, 149, 000	16, 029, 000	10, 120, 000
受取市補助金	61, 149, 000	67, 782, 000	\triangle 6, 633, 000
自動車安全装置支援事業助成金	400,000	400,000	0
特定資産運用益	271	352	△ 81
特定資産受取利息	271	352	△ 81
和	55, 957		\triangle 58, 527
		114, 484	
受取利息	530	508	22
雑収益	55, 427	113, 976	△ 58, 549
経常収益計	483, 990, 381	481, 300, 917	2, 689, 464
(2)経常費用			
事業費	462, 570, 756	466, 919, 361	\triangle 4, 348, 605
支払配分金	349, 889, 345	352, 381, 346	\triangle 2, 492, 001
支払材料費等	5, 257, 510	6, 241, 400	△ 983, 890
職員基本給	16, 238, 749	18, 271, 347	\triangle 2, 032, 598
職員特別給与	7, 758, 666	7, 116, 348	642, 318
職員諸手当	8, 757, 440	9, 252, 324	△ 494, 884
臨時雇用賃金	9, 848, 375	8, 777, 658	1, 070, 717
嘱託職員報酬	17, 447, 185	17, 106, 940	340, 245
法定福利費	8, 102, 680	7, 711, 707	390, 973
退職給付費用	2, 171, 493	2, 184, 250	\triangle 12, 757
会議費	2, 111, 100	2, 101, 200	\triangle 2, 073
旅費交通費	2 451 000	2, 170, 806	280, 194
	2, 451, 000		•
通信運搬費	2, 534, 896		
減価償却費	2, 444, 270	1, 638, 171	806, 099
消耗什器備品費	759, 355	1, 978, 025	\triangle 1, 218, 670
消耗品費	2, 611, 104	2, 098, 359	512, 745
燃料費	300, 369	120, 756	179, 613
修繕費	302, 597	529, 697	△ 227, 100
印刷製本費	1, 558, 400	1, 734, 292	△ 175, 892
光熱水料費	93, 214	50, 818	42, 396
賃借料	9, 684, 034	9, 168, 222	515, 812
保険料	3, 609, 764	3, 725, 100	△ 115, 336
諸謝金	0,000,101	0, 120, 100	△ 110,000
租税公課	· ·	9 441 160	409, 214
	2, 850, 374	2, 441, 160	
支払負担金	201, 600	147, 000	54, 600
組織活動助成費	15, 564	4, 381	11, 183
委託費	6, 845, 929	9, 973, 012	\triangle 3, 127, 083
支払手数料	803, 544	176, 296	627, 248
貸倒引当金繰入	32, 699	35, 431	\triangle 2, 732
貸倒損失	0	0	0
雑費	600	436, 355	\triangle 435, 755
		,	

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1) D	业左连	並左座	
科目	当年度	前年度	増減
管理費	13, 925, 007	14, 968, 700	\triangle 1, 043, 693
職員基本給	1, 804, 306	2, 030, 150	\triangle 225, 844
職員特別給与	862, 074	790, 706	71, 368
職員諸手当	994, 313	1, 043, 154	△ 48,841
臨時雇用賃金	1, 071, 282	1, 016, 473	54, 809
嘱託職員報酬	1, 939, 435	1, 900, 772	38, 663
法定福利費	900, 330	1, 428, 535	\triangle 528, 205
退職給付費用	241, 277	242, 695	△ 1,418
福利厚生費	445, 032	378, 764	66, 268
会議費	2, 038	2, 073	△ 35
旅費交通費	439, 000	432, 000	7,000
通信運搬費	277, 766	200, 315	77, 451
減価償却費	174, 728	130, 920	43, 808
消耗什器備品費	84, 372	219, 780	△ 135, 408
消耗品費	731, 253	403, 519	327, 734
修繕費	11, 898	20, 331	△ 8, 433
印刷製本費	287, 592	373, 679	△ 86, 087
賃借料	1, 063, 030	1, 002, 160	60,870
保険料	100, 066	168, 730	\triangle 68, 664
諸謝金	70, 180	19, 580	50,600
租税公課	1, 200	5, 290	△ 4,090
支払負担金	52, 400	33, 000	19, 400
燃料費	10, 934	77, 535	△ 66, 601
委託費	2, 007, 688	2, 718, 523	△ 710, 835
支払手数料	89, 543	82, 417	7, 126
維費	263, 270	247, 599	15, 671
経常費用計	476, 495, 763	481, 888, 061	\triangle 5, 392, 298
評価損益等調整前当期経常増減額	7, 494, 618	△ 587, 144	8, 081, 762
基本財産評価損益等	0	0	0, 001, 102
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7, 494, 618	△ 587, 144	8, 081, 762
2. 経常外増減の部	1, 101, 010	<u> </u>	0,001,102
(1)経常外収益			0
固定資産売却益	45, 428	0	45, 428
車両運搬具売却益	45, 428	0	45, 428
貸倒引当金取崩益	0	0	0
貸倒引当金取崩益	0	0	Ů
経常外収益計	45, 428	0	45, 428
(2)経常外費用	10, 120		10, 120
固定資産売却損	0	0	0
車両運搬具売却損	0	0	0
固定資産除却損	9	475, 187	△ 475, 185
	2	88, 685	\triangle 473, 183 \triangle 88, 683
付属建物除却損	0	9	△ 2 do, do 3
電話加入権除却損	0	386, 500	\triangle 386, 500
経常外費用計	2	475, 187	\triangle 386, 300 \triangle 475, 185
当期経常外増減額	45, 426	\triangle 475, 187	520, 613
当期一般正味財産増減額	7, 540, 044	\triangle 1, 062, 331	8, 602, 375
一般正味財產期首残高	57, 537, 306	58, 599, 637	\triangle 1, 062, 331
一般正味財産期末残高	65, 077, 350	57, 537, 306	7, 540, 044
Ⅱ指定正味財産増減の部	05, 011, 550	31, 331, 300	7, 040, 044
11日とエペ州 全日 (1) 収益			
収益計	0	Λ	0
(2)費用	0	0	0
	^	^	
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	<u> </u>	7 540 044
Ⅲ 正味財産期末残高	65, 077, 350	57, 537, 306	7, 540, 044

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

				(単位:円 <u>)</u>
科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
受託事業収益	380, 763, 249	6, 603, 581		387, 366, 830
受取配分金	345, 990, 184	0		345, 990, 184
受取材料費等	8, 483, 510	6 GO2 E91		8, 483, 510
受取事務費 独自事業収益	26, 289, 555 4, 462, 750	6, 603, 581 0		32, 893, 136 4, 462, 750
受取配分金	3, 899, 161	0		3, 899, 161
受取材料費等	102, 870	0		102, 870
受取事務費	460, 719	0		460, 719
労働者派遣事業等受託収益	2, 156, 573	0		2, 156, 573
労働者派遣事業等受託収益	2, 156, 573	0		2, 156, 573
受取会費	1, 125, 000	1, 125, 000		2, 250, 000
正会員受取会費	1, 125, 000	1, 125, 000		2, 250, 000
特別会員受取会費	0	0		0
賛助会員受取会費	0	0		0
受取補助金等	81, 543, 100	6, 154, 900		87, 698, 000
受取連合交付金 受取市補助金	26, 149, 000	0		26, 149, 000
自動車安全装置支援事業助成金	55, 034, 100 360, 000	6, 114, 900 40, 000		61, 149, 000 400, 000
日	271	40,000		271
特定資產受取利息	271	0		271
雑収益	14, 430	41, 527		55, 957
受取利息	530	0		530
雑収益	13, 900	41,527		55, 427
経常収益計	470, 065, 373	13, 925, 008		483, 990, 381
(2)経常費用				
事業費	462, 570, 756	0		462, 570, 756
支払配分金	349, 889, 345	0		349, 889, 345
支払材料費等 職員基本給	5, 257, 510 16, 238, 749	0		5, 257, 510 16, 238, 749
職員基本和職員特別給与	7, 758, 666	0		7, 758, 666
職員諸手当	8, 757, 440	0		8, 757, 440
臨時雇用賃金	9, 848, 375	0		9, 848, 375
嘱託職員報酬	17, 447, 185	0		17, 447, 185
法定福利費	8, 102, 680	0		8, 102, 680
退職給付費用	2, 171, 493	0		2, 171, 493
会議費	0	0		0
旅費交通費	2, 451, 000	0		2, 451, 000
通信運搬費	2, 534, 896	0		2, 534, 896
減価償却費	2, 444, 270	0		2, 444, 270
消耗什器備品費 消耗品費	759, 355 2, 611, 104	0		759, 355 2, 611, 104
	2, 611, 104 300, 369	0		2, 611, 104
修繕費	302, 597	0		302, 597
印刷製本費	1, 558, 400	0		1, 558, 400
光熱水料費	93, 214	0		93, 214
賃借料	9, 684, 034	0		9, 684, 034
保険料	3, 609, 764	0		3, 609, 764
諸謝金	0	0		0
租税公課	2, 850, 374	0		2, 850, 374
支払負担金	201, 600	0		201, 600
組織活動助成費	15, 564	0		15, 564
委託費 支払手数料	6, 845, 929 803 544	0		6, 845, 929
文払手数科 貸倒引当金繰入	803, 544 32, 699	0		803, 544 32, 699
貨倒損失 「質別損失	52, 699	0		52, 699 0
維費	600	0		600
/ΥĽ-只	000	0	<u> </u>	000

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

				(単位:口)
科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
管理費	0	13, 925, 007		13, 925, 007
職員基本給	0	1, 804, 306		1, 804, 306
職員特別給与	0	862, 074		862, 074
職員諸手当	0	994, 313		994, 313
臨時雇用賃金	0	1, 071, 282		1, 071, 282
嘱託職員報酬	0	1, 939, 435		1, 939, 435
法定福利費	0	900, 330		900, 330
退職給付費用	0	241, 277		241, 277
福利厚生費	0	445, 032		445, 032
会議費	0	2, 038		2, 038
旅費交通費	0	439, 000		439, 000
通信運搬費	0	277, 766		277, 766
減価償却費	0	174, 728		174, 728
消耗什器備品費	0	84, 372		84, 372
消耗品費	0	731, 253		731, 253
修繕費	0	11, 898		11, 898
印刷製本費	0	287, 592		287, 592
賃借料	0	1, 063, 030		1, 063, 030
保険料	0	100, 066		100, 066
諸謝金	0	70, 180		70, 180
租税公課	0	1, 200		1, 200
支払負担金	0	52, 400		52, 400
燃料費	0	10, 934		10, 934
委託費	0	2, 007, 688		2, 007, 688
支払手数料	0	89, 543		89, 543
維費	0	263, 270		263, 270
経常費用計	462, 570, 756	13, 925, 007		476, 495, 763
評価損益等調整前当期経常増減額	7, 494, 617	1		7, 494, 618
基本財産評価損益等	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0		0
投資有価証券評価損益等 評価損益等計	0	0		0
当期経常増減額	7, 494, 617	1		7, 494, 618
2. 経常外増減の部	7, 494, 017	1		7, 494, 010
(1)経常外収益				
固定資産売却益	45, 428	0		45, 428
車両運搬具売却益	45, 428	0		45, 428
貸倒引当金取崩益	0, 120	0		0, 120
貸倒引当金取崩益	0	0		0
経常外収益計	45, 428	0		45, 428
(2)経常外費用	10, 120			10, 120
固定資産売却損	0	0		0
車両運搬具売却損	0	0		0
固定資産除却損	1	1		
什器備品除却損	1	1		2 2 0
付属建物除却損	0	0		0
電話加入権除却損	0	0		0
経常外費用計	1	1		2
当期経常外増減額	45, 427	△ 1		45, 426
他会計振替額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	7, 540, 044	0		7, 540, 044
一般正味財産期首残高	54, 244, 779	3, 292, 527		57, 537, 306
一般正味財産期末残高	61, 784, 823	3, 292, 527		65, 077, 350
Ⅱ指定正味財産増減の部				
(1) 収益				
収益計	0	0		0
(2)費用				
費用計	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0		0
Ⅲ 正味財産期末残高	61, 784, 823	3, 292, 527		65, 077, 350

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法 定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …期末債権残高に一定率を乗じて算出した金額を計上しております。 退職給付引当金…期末退職給付の要支給額に相当する金額から、中小企業退職金共済 給付額を控除した金額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	7, 003, 158	146, 090	1, 574, 340	5, 574, 908
減価償却引当資産	5, 267, 628	451, 707	0	5, 719, 335
財政運営資金積立資産	8, 000, 000	0	0	8, 000, 000
合 計	20, 270, 786	597, 797	1, 574, 340	19, 294, 243

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当資産	5, 574, 908		_	(5, 574, 908)
減価償却引当資産	5, 719, 335		(5,719,335)	
財政運営資金積立資産	8, 000, 000	_	(8, 000, 000)	
合 計	19, 294, 243	_	(13, 719, 335)	(5, 574, 908)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。

						(中位・11)
補助金等 の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
(補助金)						
市補助金	武蔵野市	0	61, 149, 000	61, 149, 000	0	_
連合交付金	(公財)東京しごと財団	0	26, 149, 000	26, 149, 000	0	_
(助成金)						
自動車安全装置 支援事業助成金	(公財) 東京しごと財団	0	400,000	400,000	0	_
合	計	0	87, 698, 000	87, 698, 000	0	_

5. その他資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

退職金規定に基づく退職一時金制度を採用しております。

②退職給付債務及びその内訳(単位:円)

退職給付債務 5,574,908 退職給付引当金 5,574,908

③退職給付費用に関する事項(単位:円)

中小企業退職金共済掛金 1,056,000 全国シルバー人材センター企業年金基金 1,210,680 退職給付引当金の当期増加額 146,090 退職給付費用 2,412,770

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の算定にあたり簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合要支給額から、中小企業退職金共済給付額を除いた金額を退職給付引当金に計上しております。

(2) 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
/	别目"友同		目的使用	その他	
貸倒引当金	192, 769	32, 699	0	0	225, 468
退職給付引当金	7,003,158	146, 090	1, 574, 340	0	5, 574, 908

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表に対する注記 2. 特定資産の増減額及びその残高に 記載している。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記5. その他資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項 (2)引当金の明細に記載している。

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位 : 円)

		T		(単位:円)
	昔対照科目 	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	TH A	エーロケ	マホー次人し、マ	100 000
	現金	手元保管	運転資金として	132, 099
	預金	普通預金、ゆうちょ銀行 普通預金、三菱UFJ銀行吉祥寺支	運転資金として	254, 631
		店	運転資金として	36, 801, 440
		普通預金、多摩信用金庫武蔵野支店	運転資金として	2, 541, 819
		普通預金、三井住友銀行三鷹支店	運転資金として	2, 253, 346
		普通預金、きらぼし銀行武蔵野支店	運転資金として	126, 202
		普通預金、三菱UFJ信託銀行吉祥 寺支店	運転資金として	2, 522, 816
		普通預金、三菱UFJ銀行吉祥寺支店	市補助金管理用として	C
		普通預金、三菱UFJ銀行吉祥寺支 店	国補助金管理用として	0
	未収金	事業収入等未収額	事業収入等に対する未収金である	36, 841, 203
	貸倒引当金	未収金に対する貸倒見積額	未収金の貸倒れに備える引当金である	△ 225, 468
	立替金	発注者	賠償保険金及び会員負担分	1, 628
	前払費用	多摩信用金庫等	事務所賃料等	853, 600
流動資産合	計			82, 103, 316
(固定資産)				
特定資産		定期預金、三菱UFJ信託銀行吉祥 寺支店	職員の退職金支払の財源として積み立て ている	5, 574, 908
	減価償却引当資産	定期預金、三菱UFJ信託銀行吉祥 寺支店	固定資産の取得時の財源とするために積 み立てている資産であり、資産取得資金と して管理している	5, 719, 335
	財政運営資金積立 資産	普通預金、三菱UFJ信託銀行吉祥 寺支店	財政運営資金として積み立てている	8, 000, 000
その他固定		OA床	公益目的事業と管理運営の用に供している	1, 270, 500
資産		物置	公益目的事業の用に供している	316, 221
		カーテン一式	公益目的事業と管理運営の用に供している	132, 611
	車両運搬具	貨物車両1台、軽車両1台	公益目的事業の用に供している	666, 707
	什器備品	キャビネット等	公益目的事業と管理運営の用に供している	639, 171
		パソコン3台	公益目的事業と管理運営の用に供している	633, 325
	リース資産	パソコン14台等	公益目的事業と管理運営の用に供している	5, 472, 610
	敷金	駐車場	敷金として	39, 600
	保証金	事務所	保証金として	1, 823, 400
	預託金	車両リサイクル預託金	所有車両廃棄時の処分料として	15, 850
固定資産 計	<u> </u>	I	1	30, 304, 238
資産合				112, 407, 554
				,, 551
(流動負債)	未払金	するもの	3月分の会員配分金未払分・事業に係る 物品及び委託業者等への未払分	35, 521, 909
ı	前受金	会員	次年度会員会費	34, 000
		補習教室に対するもの	補習教室申込金及び授業料	12,000
		発注者	作業代金	9, 811
	預り金	職員に対するもの	社会保険料等	577, 695
		発注者に対するもの	発注者の過入金	1
流動負債合	計 T	1		36, 155, 416
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員4名に対する退職金の支給に備えたもの	5, 574, 908
	リース債務	リースに対するもの	PCリースに対するもの	5, 599, 880
固定負債合	! 計	<u> </u>	 	11, 174, 788
負債合	計			47, 330, 204
正味財	産			65, 077, 350
負債及び正	味財産合計			112, 407, 554
				·

(3) 監 査 報 告

監査報告書

令和5年5月18日

公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター 会 長 安 達 勝 殿

公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター

監事 中野 菱子 印

監事 永井 雄太郎 印

私達は、公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターの令和4年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査報告

- 一 公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターの令和4年度の事業報告は、 法令もしくは定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

公益社団法人武蔵野市シルバー人材センターの令和4年度の計算書類及びその 附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点に おいて適正に示しているものと認めます。

以上

社員総会参考書類

議案

(1) 第1号議案 令和4年度 計算書類等の承認の件

提案の理由

令和4年度の収支が添付した計算書類のとおりとなったので、法令に従って承認を 求めるものです。

※計算書類は、19 頁 \sim 28 頁に記載しているため、参考書類には重ねての記載を省略しております。

(2) 第2号議案 理事4名の選任の件

提案理由

当センターの理事4名が、本社員総会の終結の時をもって任期満了となります。つきましては理事4名の選任をお願いするものです。

理事候補者は以下のとおりです。

候補者 番号	氏 名 (会員番号)	年齢、入会、再任・新任、居住地域、センターでの業 務歴、参考となる経歴、資格等
1	小野 千鶴子 (200062)	79 歳、平成 12 年 9 月 8 日入会 再任、吉祥寺北町、代表理事(副会長)、総務企画委 員会、事業活性化委員会、研修委員会
2	安達 勝 (210179)	75 歳、平成 22 年 12 月 22 日入会 再任、西久保、代表理事(会長)、総務企画委員会、 事業活性化委員会、適正就業委員会
3	内山 光男 (216093)	73 歳、平成 28 年 11 月 24 日入会 新任、桜堤、理事 1 期在任(令和元年 6 月~令和 3 年 6 月)、地区長、学校施設管理
4	吉澤 信彦 (216112)	76 歳、平成 29 年 2 月 23 日入会 新任、吉祥寺東町、研修委員会、学校施設管理

任期:選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会 の終結の時まで

(3) 第3号議案 監事2名の選任の件

提案理由

当センターの監事2名が、本社員総会の終結の時をもって全員任期満了となります。つきましては、監事2名の選任をお願いするものです。

監事候補者は以下のとおりです。

候補者 番号	氏 名 (会員番号)	年齢、入会、再任・新任、居住地域、センターでの業 務歴、参考となる経歴、資格等
1	中野 菱子 (207070)	80 歳、平成 19 年 7 月 26 日入会 再任、吉祥寺南町、簿記 1 級有資格者
2	永井 雄太郎 (特別会員)	54 歳、平成 19 年 4 月 1 日入会 再任、中央区、公認会計士

任期:選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会 の終結の時まで

その他資料

- ○会員心得十か条・就業心得十か条 (表紙裏)
- ○公益財団法人東京しごと財団(東京都シルバー人材センター連合) 理事長挨拶文
- ○会員表彰者一覧
- ○事前質問用紙
- ○公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター役員名簿

令和5年度定時社員総会 東京しごと財団(東京都シルバー人材センター連合)理事長挨拶

令和5年度定時社員総会にあたり、ご挨拶申し上げます。

我が国の総人口が減少する中で、65歳以上の人口は、総務省統計局によりますと令和4年9月時点で3627万人となり、総人口に占める割合は過去最高の29.1%となっております。

さらに、令和3年度のデータでは、65歳以上の高齢者のうち909万人が就業しており、就業率は25.1%で、65歳以上の4人に1人は就業していることになります。

シルバー人材センターは、これまでも自主・自立の組織理念、共働・共助の事業理念を掲げて事業を推進してきました。

また、シルバー人材センターには、地域における働く意欲のある高齢者の就業の受け皿として、幅広いニーズに応えられるよう就業の機会を拡大し、地域における生きがいやコミュニケーションの場として地域社会の活性化にも貢献していくなど、大きな役割が期待されています。特に人手不足業界である介護や保育分野では、女性の活躍がより一層求められています。

令和5年度には新型コロナウイルス感染症は新しいフェーズに入り、これからはウィズコロナの日常が続いていくと考えられます。シルバー人材センターの運営にも引き続き工夫が必要かと認識しております。

令和4年度の東京都シルバー人材センター連合全体の状況を見ますと、各シルバー人材センターの工夫や努力にも拘わらず、会員数はコロナ禍以前のレベルまでは回復しておりません。しかしながら、令和4年度の就業延人員や契約金額は前年度より増加しており、各シルバー人材センターの地道な努力が実を結んだものと感謝申し上げます。

東京都シルバー人材センター連合は、各シルバー人材センターの皆様方と手を携え、インボイス制度の施行への対応などの情報を速やかに提供し、情勢の変化に柔軟に対応しながら引き続き支援をさせていただく所存です。

結びに、人生 100 年時代を迎え、会員の皆様の心と体と頭の健康維持とともに、関係各位の益々のご健勝と貴シルバー人材センターの一層の発展を心より祈念しまして挨拶といたします。

令和5年6月

公益財団法人東京しごと財団 (東京都シルバー人材センター連合) 理事長 中澤 基行

令和5年度定時社員総会 会員表彰者一覧

○永年会員表彰

(敬称略)

20年表彰

<吉祥寺南町> 浅野 慶子

<御殿山> 日野 廣見

<吉祥寺北町> 田中 大観 <西久保> 深澤 喜作 小林 勝 冨重 和子 竹田 信子 小山 明 金子 規予子 後藤 友英

く境>

< 境南町> 亀川 敏子 茂手木 英雄

10年表彰

<吉祥寺東町> 遠藤 賢三 入江 崇宏

<御殿山> 前田 佳子

<吉祥寺本町> 海老原 光雄 北島 慶三

<吉祥寺北町> 山田 博子 深澤 銃伍 前田 收 <中 町> 町> 敬 貢 時表 安藤 田中 長郎

< 関 前藤野沢井野川 高川 一男夫美生義

<八幡町> 奥田 信行 福嶋 君江

< 境 南町 > 石川 桂一 後藤 純 長田 康正 <境>

大八木 和儀 熊田 美津田 文子 今泉 速水 廣瀬 敏

< 桜 堤 > 小倉 芳江 清沢 寛 葛馬 秀美

令和5年3月31日を基準として、 在籍年数20年の会員を「20年表彰」、 在籍年数10年の会員を「10年表彰」としました。

○東京しごと財団表彰 金子 良子

○役員表彰

加藤 伴子 篠原 尉浩

事前質問用紙

令和5年 月 日

公益社団法人 武蔵野市シルバー人材センター 会 長 安 達 勝 様

会員番号		
会員氏名		

私は、令和5年度 定時社員総会の議案について、下記のとおり質問いたします。 記

※質問の内容は、できるだけ簡潔にご記入願います。

議案番号	質問内容

〒180-0013 武蔵野市西久保 1-6-27 多摩信用金庫武蔵野支店 4 階

FAX 0422-56-2622

公益社団法人武蔵野市シルバー人材センター役員名簿

令和5年3月31日現在

役	職	氏	名	備考
会	長	安達	勝	代表理事
副会	長	小野	千鶴子	代表理事
理	事	中村	京子	常務理事兼事務局長
理	事	山田	剛	武蔵野市健康福祉部長
理	事	篠原	尉浩	第1ブロック理事
理	事	内田	眞一	第2ブロック理事
理	事	内田	成子	第3ブロック理事
理	事	納堂	誠	第4ブロック理事
理	事	加藤	伴子	第5ブロック理事
理	事	舟山	五郎	第6ブロック理事
監	事	中野	菱子	
監	事	永井	雄太郎	公認会計士

地区ブロック一覧

	<u> </u>
ブロック名	町 名
第1ブロック	吉祥寺東町・吉祥寺南町
第2ブロック	御殿山・吉祥寺本町・中町
第3ブロック	吉祥寺北町・緑町
第4ブロック	西久保・八幡町
第5ブロック	関前・桜堤
第6ブロック	境・境南町



シルバー人材センターのイメージキャラクター 「シルバーくん」

